

加東を支える 4つの工業団地

現在、市内には4か所の工業団地があり、43社が進出（一部建設中）しています。
これらの企業からの平成21年度法人市民税額は、1億6,341万円で法人市民税額全体の32.8%、平成22年度固定資産税額は、9億509万円で固定資産税額全体の22.7%を占めています。

中国自動車道に直結
大規模画地にも対応可能な生産・物流拠点

ひょうご東条ニュータウン インターパーク



ひょうご東条ニュータウンインターパークは、「職」と「住」の複合機能都市として、独立行政法人都市再生機構により整備されました。
中国自動車道に直接アクセスする幹線道路の周囲には、生産・流通企業の進出が相次ぐとともに、住宅やアパートが建ち並び、職場環境と住環境が調和する快適なまちが育まれています。

全体面積	158.5ha
住宅用地面積	28.0ha
工業用地面積	66.4ha
工業用地分譲済面積	30.0ha(16社進出、残り15区画)
進出企業	(株)菱食、(株)メディセオ、(株)ドールコーヒー、ニッパ(株)、兵庫スリーポンド化学(株)、(株)サステック、(株)ウエストフェザー、(株)協同工芸社、日本パレットレンタル(株)、日高精工(株)、エヌビイ工業(株)、辻運輸(株)、(株)竹村製作所、(株)アールインターナショナル、プリヂストン・生産財タイヤソリューション・近畿四国(株)、富田興業(株)
交通アクセス	JR新三田駅まで約20分 神戸・三宮まで約35分 大阪まで約45分

工業用地の分譲に関するお問い合わせは
都市再生機構 西日本支社 ☎06-6346-3097
加東市地域振興課(東条庁舎) ☎0795-47-1301

【特集】加東市の産業は元気です!

平成21年
製造品出荷額等
3,267億26万円



北播磨地域 第1位
(県内第10位)

付加価値額
1,110億1,108万円



北播磨地域 第1位
(県内第9位)

一人当たり付加価値額は県内第3位(北播磨地域第1位)

平成21年工業統計速報値

まちの元気とにぎわいの源は、地域の商工業の振興です。
市では、加東市が持つ地域資源を最大限に活用して、地場産業、観光産業の振興に結びつけ、地域の活性化を図ってきました。また、地域経済のさらなる活性化と雇用機会の増加を目指して、工業団地等の整備や企業誘致についても積極的に推進してきました。
その結果、平成21年「製造品出荷額等」や「付加価値額」が北播磨地域で第1位に輝くなど、元気な加東のまちづくりが進んでいます。

社工業団地

県土地開発公社の土地区画整理事業により造成された工業団地で、現在4社が操業中です。
全体面積 45.6ha
工業用地面積 31.7ha(全区画分譲済み)
進出企業 パナソニック(株)、パナソニックエコテクノロジーセンター(株)、(株)リコー、富士通周辺機(株)



滝野工業団地

県土地開発公社・市(旧滝野町)の土地区画整理事業により造成された工業団地で、現在14社が操業中です。
全体面積 84.5ha
工業用地面積 51.3ha(全区画分譲済み)
進出企業 エースコック(株)、(株)アライドダイヤモンド、古林紙工(株)、凸版印刷(株)、積水成型工業(株)、三和機工(株)、立井電線(株)、王子チヨダコンテナ(株)、IDEC(株)、エスケー化研(株)、凸版物流(株)、(株)トッパンTDKレーベル、アスカカンパニー(株)、稲坂油圧機器(株)



森尾工業団地

民間開発事業により造成された工業団地で、現在9社が操業中です。
全体面積 25.0ha
工業用地面積 22.5ha(全区画分譲済み)
進出企業 (株)アサヒペン、(株)立川製罐、(株)アイコー、積水成型工業(株)、(株)エティックテクノ大阪、日本電線工業(株)、(株)大阪防水建設社、(株)岡本銘木店、(株)ハネックス



《就労支援の取り組み》

就労支援室

専門知識を持った就労支援員2人が、ハローワーク西脇等と連携し、就労に関する相談に応じます。お気軽にご相談ください。(相談無料)
相談日時 月～金曜日(祝日除く)
8:30～12:00、13:00～17:15
電話相談も可能です。
相談場所 社福祉センター2階
問い合わせ ☎43-0165

求人情報の掲示

ハローワーク西脇の求人カードを、市役所各庁舎ロビー(週1回更新) やしろショッピングパークBio2階「くらしの相談コーナー」(随時更新)に、掲示しています。
ぜひ、ご活用ください。

商工振興、雇用、企業進出(工業団地の分譲・優遇制度)などに関するお問い合わせは

加東市地域整備部地域振興課(東条庁舎)
☎0795-47-1301/FAX0795-47-1621
電子メール:shoko@city.kato.lg.jp



充実した工業団地と進む企業進出

市内には、さまざまな特徴を持つ4つの工業団地があり、そのうち3つの工業団地で操業率がほぼ100%となっています。
また、工業団地以外にも市内各地に大規模な事業所があり、それぞれに活発な生産活動が行われています。



高い製造品出荷額を誇る 元気な加東の要因

優れた交通アクセス

市内には、中国自動車道、国道175号、国道372号、主要県道が整備されており、京阪神地域との時間距離が近いことが、企業進出を促進するだけでなく、操業している企業活動を活発にしています。



伝統の地場産業

「播州針」で有名な加東市の釣り針は、全国シェア90%以上といわれており、地域ブランドにも登録されています。古くから地域の経済を支えてきた地場産業も、元気な加東の源です。



用語の説明

製造品出荷額等

1年間における製造品出荷額、加工賃収入額、その他収入額および製造工程からでたくず・廃物の出荷額の合計で、消費税などの税額を含んだ額のことです。

付加価値額

営業利益に企業活動の源となる雇用(人件費)と投資(減価償却費)を加えたものです。企業活動の全体像を把握し、企業が生み出した価値を総合的に判断する「ものさし」といえます。
なお、一人当たり付加価値額は、付加価値額を従業員数で割ったものです。